# YOUTH **MANNA**



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げ られ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリス トを通して献げる、聖なる祭司となります。

(ペテロの手紙第一 2章42節)

2025/11/27(木)

## エレミヤ 49:1-22

この箇所はアンモン人とエドムが裁 かれることがかかれているよ。

- ●アンモン人は偶像信じていた。ましたのでの預言を読んでみよう。 た、自分たちの豊かさを誇り、慢心し ていたよ。アンモン人のいる場所は大 国から離れていて攻められてなかったん だ。
- ●エドムの場合は、知恵と立地の良さ で慢心していたよ。エドムは高所にあ り攻められづらかったんだ。
- ていた物は彼らを守ってくれたかな? 君がより頼んでいるものは何だろう?

2025/11/24(月)

## エレミヤ 47章

ガザとはペリシテ人たちの国の町の名 前だよ。当時エジプトがガザを攻撃して いたけれど、「北から」攻めてくるバビ ロンによって破滅があることが語られて いる箇所なんだ。

- ●ペリシテ人がバビロンによって打たれ ることは、誰によって命じられて行われ ると書いているだろうか。
- ●普段、世界情勢やニュースを見聞きす ることはあるかな?この世界で起こって いることを見て心騒ぐこともあるかもし れないね。でもそんな時こそ、神様に目 を向けてとりなし祈る時なんだ。

この世界の終わりを定めておられる方が 神様であることを覚えよう。そして神様 が約束しておられることを聖書を通して 知るようにしよう!

2025/11/28(金)

# エレミヤ 49:23-39

49章はイスラエルの周辺諸国につい てエレミヤが神様から語られた預言が 書かれているよ。今日は34-39vエラム

- ●エラムは今のイランのあたりにあっ た国だよ。エラムは自国の武器の中で 何を誇っていたかな?35v
- ●神様はその誇りをどうすると言って いるかな?
- ●バビロンは地理的にイスラエルとエ ラムの間にあった。バビロンがイスラ エルを攻める時、エラムに背中を見せ ることになるね。その時に攻撃すれ ●最後、アンモン人とエドムはボコボーば、エラムはバビロンを倒せる、と思 コになることと、牧者であるイエス様しい上がった。神様はその高慢を裁くん のことが預言されてるけど彼らが誇っ だ。きみにとって謙遜な人はどんな人 かな?謙遜になるためにはどうしたら 良いだろう。

2025/11/25(火)

#### エレミヤ 48:1-25

んだ隣の国だよ。古くはアブラハムの 甥ロトの子孫で、ルツの故郷でもあ り、イスラエルと関係の深い国なん だ。

像の神の名前で、人間をいけにえとす るような恐ろしいことがこの国でされる。 ていたんだ。

- がなされている。モアブの罪は何だっ ただろうか。
- ●自分を誇るのではなく神様を恐れて

2025/11/29(土)

## エレミヤ 50:1-20

今日からの箇所はバビロンがエルサレ ムを征服した中でされた預言。神様がバ ビロンをさばくことと、イスラエルの民 が神様によって赦されることがはっきり と語られたんだ。

今、私たちはイエス様の十字架によって 罪が赦されたことを知っているよね。そ れがまだなかった時代、バビロンから攻 撃されて痛んでいる時に、神様から「罪 を赦す」と約束されたことはどれほど 人々の希望や励ましになっただろう。

そして実際にバビロンはエルサレムを征 服した約50年後にペルシア帝国によって る方だよ。

・みんなにとって神様の救いの約束はど んな意味があるかな?

2025/11/26(7k)

# エレミヤ 48:26-47

モアブとは、イスラエルから死海を挟|昨日に引き続き、モアブへの宣告が続

- ●26-30節には、モアブがいかに高ぶ ったかが書かれている。高ぶりとは、 神様は自分に必要ないという態度や生 13節で出てくる「ケモシュ」とは偶しき方も含まれるよ。自分には高ぶる心 はないだろうか。静まって考えてみよ
- ●31.47節を読もう。神様はモアブを ●そのモアブに対して、さばきの宣告 苦しめ、自分の弱さや醜さを思い知ら せるけれど、それはモアブが低くされ て、神様に立ち返るためだったんだ。 今君が経験している苦しみや悩みはど のようなものだろうか。神様は決して 生きるとはどういうことか考えてみよ │ 君を見捨てないよ。神様が君の心に何 を語っておられるかを聞いてみよう。

2025/11/30(日)

## イザヤ 9:1-7

イザヤはアッシリアの脅威が迫 る中、南ユダに神様のことばを伝 えました。アハズ王と民が霊媒や 口寄せによって死人に頼っていた 真の闇の中で、神様はイザヤを通 して「闇の中に輝く光」が地の闇 を追い払うという希望のメッセー ジを届けられます。

その光はメシア(救い主)である イエス様による救いです。今日の 私たちもこの救いの光の恵みを心 滅ぼされた。神様は必ず約束を成就され一に受け取り、その導きに信頼して 歩みましょう。